

地区名：大分市内（大分城東側）

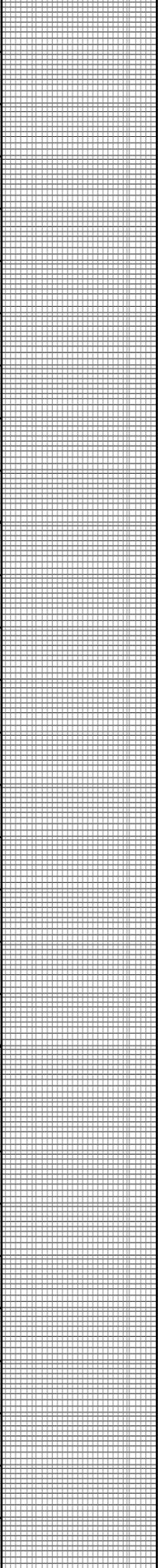
No. -

孔番：No.1

孔口標高：EL.

掘進深度：GL.-65.0m

本柱状図の深度：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
0.15		埋土（マサ土）	細礫混じり細粒砂	淡褐	マサ土の埋土	
1.00		埋土 （角礫～粗砂）	角礫～粗砂	褐～褐灰	岩片，土器等が混在しており、その間を腐植質シルト～粘土の基質が埋めており、全体に乱れた層。	
1.40		最上部泥層	砂混じり粘土 （腐植質）	黒褐	細かな腐植物（芦）を多く含む。 下位砂層との境界は漸移的。	
2.00		上部砂礫層	礫混じり細粒砂 ～中粒砂	褐灰～灰	下位より上位に向かって次第に細粒化。 下位礫層より全体に上方細粒化する。	
2.23						
3.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)	
3.07		上部砂礫層	細礫混じり粗粒砂		細礫を含む粗粒砂。 上下の境界は、漸移的。		
3.30			細～中礫	褐灰～灰	径2mm～15mmの垂円礫及び粗粒砂よりなる。 下位の細粒砂との境界は明瞭。		
3.43			細粒砂	褐灰			
3.68			中～粗粒砂	褐灰			
3.95			細～中礫	褐～褐灰			
4.00							
5.00							
5.45			細粒砂				
5.60			中礫				
5.72			礫混じり砂～ 中粒砂～砂礫				
6.00							

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
6.56		泥炭層	炭質シルト～粘土	濃褐	境界はシャープ	
7.00						
7.31		上部砂礫層	細粒砂	褐灰 灰	境界は漸移的。 上方細粒化する。	← 7.51mに炭質物
7.70						
8.00		上部砂礫層	中～粗粒砂	灰～褐灰	漸移的境界	
8.10						
9.00			砂礫 粗粒砂～細礫 (中礫)	灰		

備考：

地区名：大分市内（大分城東側）

No. 1 - 4

孔番：No.1

孔口標高：EL.2.80m

掘進深度：GL.65.0m

本柱状図の深度：GL.9.00-12.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
9.57		上部砂礫層	炭質粘土	濃褐 (チョコレート色)		
9.70			中粒砂	灰		
10.00			粗粒砂	灰		
10.20			砂礫	灰		
10.54		上部砂層	炭質粘土・細粒砂互層	濃褐～褐灰		
10.80			炭質粘土	濃褐		
10.90			細粒砂	黒灰～灰		
11.00			炭質シルト粘土	濃褐		
11.30			中～粗粒砂	灰～黒灰		
11.40			礫混じり(円礫)粗粒砂	灰～褐灰	円礫よりなる	
11.70			中～粗粒砂	灰～黒灰		
11.90						
12.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
12.10		上部砂層	中～粗粒砂	灰～黒灰	境界はシャープ	
12.23						
12.30			炭質粘土	濃褐	境界はやや漸移的。 ラミナがみられる。 傾斜は、水平～5°未満。	
13.00			極細粒砂	黒灰～灰		
13.25			炭質粘土	濃褐		
13.36			極細粒砂	黒灰	ラミナあり	
13.79			炭質粘土	濃褐		
13.85			細粒～極細粒砂	黒灰		
14.00			細礫	灰～黒灰		
14.13			シルト質砂～ 極細粒砂	黒灰		
14.17			細粒砂	灰白		
14.41			シルト質砂～ 極細粒砂	黒灰	← 14.65mに貝化石片(二枚貝?) ← 14.80mに炭質物 ← 14.85mに貝化石片	
14.43						
15.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
15.30		上部砂層	細粒砂	黒灰	← 15.30mに厚さ1cmの炭質粘土層	
15.42			炭質粘土	濃褐		
15.51			細粒砂	黒灰		
15.80			細粒砂	黒灰		
15.85			炭質粘土	濃褐		
16.00			細粒砂	黒灰		
16.40			炭質粘土	濃褐		
16.52			細粒砂	黒灰	深度16.52m炭質粘土の直下に生痕(単穴)あり 深度17.00m付近までラミネーション発達 水平～5°	
17.00			細粒砂	黒灰		
17.30			炭質粘土	濃褐		
17.40	細粒砂	黒灰				
17.55	砂岩礫	灰	深度17.55mに中礫層			
17.77	炭質粘土	濃褐				
17.82	炭質粘土	濃褐				
17.92	炭質粘土	濃褐	傾斜5°で挟まれる			
18.00	炭質粘土	濃褐				

備考：

地区名：大分市内（大分城東側）

No. 1 - 7

孔番：No.1

孔口標高：EL.2.80m

掘進深度：GL.-65.0m

本柱状図の深度：GL.18.00 - 21.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)	
18.05		上部砂層	極細粒砂	黒灰	ラミネーションは不明(なし)		
19.00					深度19.00mに細～中礫を含む		
20.00							
20.10						深度22.10mよりラミナがみられる (深度21.80mまで)	
20.68			粘土	濃褐	下限境界は傾斜40°		
20.72			細粒砂	黒灰～濃褐			
21.00							

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
21.35 21.40		上部砂層	細粒砂	黒灰～濃褐	深度21.35～21.40m間に細かな節状の生痕あり	
21.70 21.80					深度21.80m付近に細かな節状の生痕あり	
22.29 22.32			粘土	濃褐	ラミナ発達 ラミナ5～0°	
			細粒砂	黒灰		
22.90			粘土	濃褐		
22.98 23.00			極細粒砂	黒灰		
23.05			粘土	濃褐		
23.15			極細粒砂	黒灰		
23.30			粘土	濃褐		
23.45			極細粒砂	黒灰		
23.55			粘土	濃褐		
23.67			粘土	濃褐	深度23.67mでラミナの傾斜が変化	
23.77			粘土	濃褐		
24.00			細粒砂	黒灰		

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
24.12 24.20 24.28			極細粒砂		深度24.20mに生痕（単穴） 深度24.28mに淡褐色の粘土層（厚さ3mm）	
24.65			細粒砂	黒灰	深度24.55～24.65mに生痕 生痕は淡褐色の粘土により埋められている 深度24.65mに淡褐色の粘土層（厚さ3～4mm）	
25.00 25.05		上部砂層	シルト	灰～灰白	深度25.10m 由布火山灰？	
25.15 25.40			細粒砂	灰褐	ラミナ発達 上方細粒化 深度25.65mのラミナに1cmのズレ 傾斜45°	
26.00 26.35				黒褐	ラミナ発達	
26.83			極細粒砂	灰褐	深度26.57mの粘土層にズレ1cm 傾斜45°	
27.00			シルト質粘土	濃褐～灰褐	しまっている 貝殻片を含む	

備考：

孔番：No.1

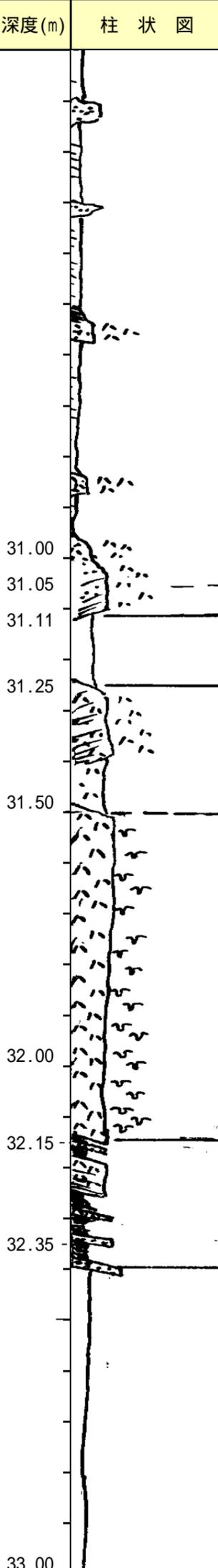
孔口標高：EL.2.80m

掘進深度：GL.-65.0m

本柱状図の深度：GL.27.00-30.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
28.00		中部泥層	シルト質粘土	濃褐～灰褐	深度28.65mに炭質物の薄層あり	
29.00					深度28.95mに円礫（径1.6cm）と生物遺殻片あり	
30.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)	
		中部泥層	シルト質粘土	濃褐～灰褐			
31.00			火山媒質シルト	灰白	rework		
31.05			シルト質粘土				
31.11			火山灰混じりシルト				
31.25			K - Ah火山灰	シルト	灰白	均質なシルト粒子よりなる（火山ガラス）	
31.50							
32.00				細粒砂	褐灰～灰白	ラミネーション発達	
32.15			中部泥層	シルト質粘土		全体に弱いラミナあり 貝殻片を含む 非常にしまっている	
32.35							
33.00							

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
34.00		中部泥層	シルト質粘土	濃褐～褐灰		
34.61 34.65				灰白	深度34.61～34.65m間に火山灰(?)質シルト	
35.00				濃褐～褐灰	貝殻片を含む。 非常に締まっており、固い シルトは、ラミナとして挟まれている	
36.00						

備考：

地区名：大分市内（大分城東側）

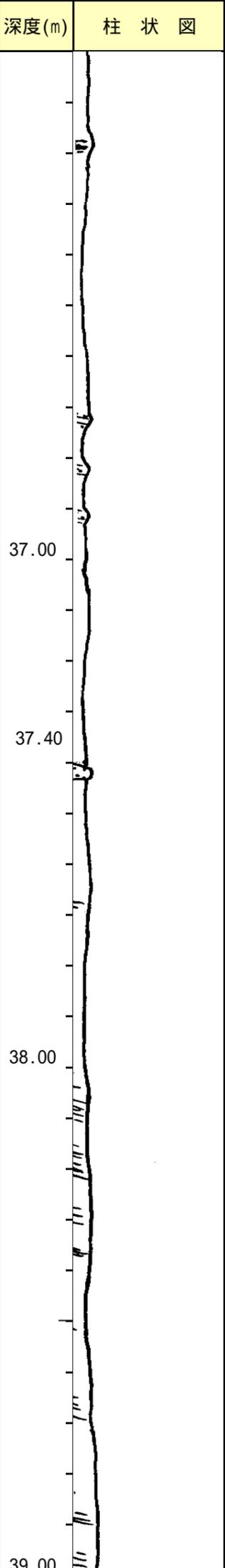
No. 1 - 13

孔番：No.1

孔口標高：EL.2.80m

掘進深度：GL.-65.0m

本柱状図の深度：GL. 36.00 - 39.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
37.00		中部泥層	シルト混じり粘土	褐灰	深度37.40mに径4cmのノジュール	
37.40					深度38.00m以深よりややシルトの割合が高くなり、ラミナが発達してくる	
38.00						
39.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
40.00		中部泥層				
40.50		下部砂層	シルト～極細粒砂		上方に細粒砂化する ラミナは深度41.00m付近までみられる 深度40.50～41.00m間のラミナは、斜行している（クロスしている）	
41.00						
41.82			粘土	濃褐		
41.85			極細粒砂～シルト	灰～暗灰		
42.00						

備考：

孔番：No.1

孔口標高：EL.2.80m

掘進深度：GL.-65.0m

本柱状図の深度：GL.42.00 - 45.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
			シルト・粘土互層	灰・濃褐	全体にラミナが発達する	
42.87						
43.00			粘土	濃褐		
43.33		下部砂層	粘土・細粒砂互層	灰・濃褐	貝殻片混じり ラミナ発達	
43.62			粘土	濃褐		
43.66			細～中粒砂	灰～暗灰	貝殻混じり 全体に上方細粒化	
43.88			細～中粒砂 (粘土混じり)	暗灰～濃褐	全体的に淘汰が悪く、弱いラミナあり 一部で径0.5cmの円礫を含む	
44.00			粘土	濃褐		
44.35		細～中粒砂 (粘土混じり)	暗灰～濃褐	全体的に淘汰が悪く、弱いラミナあり 一部で径0.5cmの円礫，貝殻片を含む		
44.40						
45.00					深度44.90m以降は淘汰良で、全体に上方 細粒化する	

備考：

孔番：No.1

孔口標高：EL.2.80m

掘進深度：GL.-65.0m

本柱状図の深度：GL.45.00 - 48.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
45.38			粘土	濃褐		
45.47					全体にラミナ発達	
46.00		下部砂層	シルト・粘土互層	暗灰～灰	深度46.15～46.21m間に細粒砂	
46.21					全体にラミナ発達 傾斜45°以下	
47.00						
48.00			中粒砂	灰～暗灰		

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
48.2		下部砂礫層 ~砂礫層	砂礫	灰~暗灰	円礫主体、径0.5~4.0cm	
48.45			礫混じり粘土	濃褐	下位に向かって次第に粗粒化している	
48.70			粘土混じり細砂	灰~暗灰	全体に淘汰悪い	
49.00			中粒砂	暗灰	深度48.96mに泥炭質粘土を挟む	
49.32			粘土・細粒砂互層	暗灰~濃褐	ラミナ発達 上下の境界は不明瞭	
49.80			中粒砂~細粒砂	暗灰	深度49.68mに炭質粘土をレンズ状に含む	
50.00			砂混じり粘土~細砂	濃褐	下位境界不明瞭	
50.10					下位に向かって次第に細粒化	
51.00						

備考：

孔番：No.1

孔口標高：EL.2.80m

掘進深度：GL.-65.0m

本柱状図の深度：GL.51.00 - 54.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
51.15		下部砂層～砂礫層	粘土	濃褐	上位境界は不明瞭 傾斜にやや炭質 下位境界はシャープ	
51.35			粗粒砂～細・中礫	灰		
51.75			細粒砂	灰		
51.90			砂礫	灰		
52.00			細粒砂	暗灰～灰	深度52.30m及び52.40mに垂円礫層を挟む	
52.30			礫	灰		
52.40			粘土混じり礫層	灰		
52.55			粗砂混じり礫層	褐～暗灰	全体に淘汰が悪い	
52.60					下位は明瞭	
53.00			粘土	濃褐	下位境界は不明瞭	
53.60			礫混じり中～粗粒砂	黒褐～濃褐	淘汰は悪い	
53.85						
54.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
55.00		下部砂礫層	礫混り中～粗粒砂	黒褐～濃褐	傾斜45°、シャープ	
55.15		下部泥層	泥炭	黒褐	非常にしまっており固い	
56.00						
57.00						

備考：

孔番：No.1

孔口標高：EL.2.80m

掘進深度：GL.-65.0m

本柱状図の深度：GL.57.00 - 60.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
57.85		下部泥層	泥炭	黒褐		
57.97 58.00			細礫			
58.70		大分層群 (基盤岩)	泥炭		径2~5cmの円礫を含む セメンテーションが進んでいる(?) 礫は安山岩礫主体	
59.00			円礫岩			
60.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
61.00		45° 大分層群 (基盤岩)	円礫岩			
61.20			礫混じり粘土 破碎部(?)		非常にしまった緑灰色の粘土に細礫が含まれる 一見、破碎帯粘土状	
61.75			シルト岩	緑灰～褐灰		
62.00			礫岩	灰		
62.15			シルト岩	灰～濃灰		
63.00						

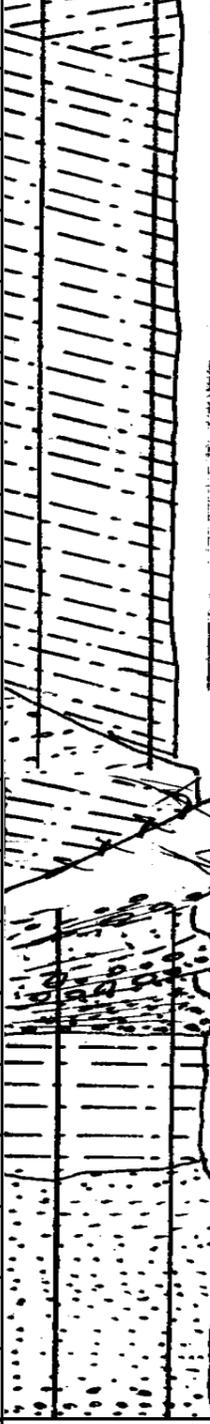
備考：

孔番：No.1

孔口標高：EL.2.80m

掘進深度：GL.-65.0m

本柱状図の深度：GL.63.00 - 65.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記 事	採取試料(化石、炭化物等)
64.00		大分層群 (基盤岩) 45°	シルト岩	灰～濃褐		
64.10			軽石混礫岩	灰		
64.40			シルト岩	濃灰		
64.60			火山灰質細粒砂岩	緑灰		
65.00						

備考：